

# CW-C4000 Series

# 用紙供給巻き取り装置設計手引書

---

## ご注意

1. 本書の適用は、本製品のみ限定されます。
2. 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
3. 本書の内容については、予告なしに変更されることがあります。最新の情報はお問い合わせください。
4. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
5. 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
6. 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
7. エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
8. 本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

## 商標について

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。  
その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

©Seiko Epson Corporation 2021.

# もくじ

■ もくじ.....	3
■ 用紙供給巻き取り装置設計手引書.....	4
使用可能な用紙.....	4
ラベル長さ.....	5
使用前の準備.....	6
用紙送り速度.....	7
用紙負荷.....	7
用紙カール.....	8
用紙進入角, 排出角.....	9
用紙供給装置・用紙巻き取り装置の位置.....	9
底ケースの穴の位置.....	10

# 用紙供給巻き取り装置設計手引書

CW-C4000 シリーズの設計は、内部供給するロール紙、もしくは外部供給するファンフォールド紙に印刷することを前提としています。

外部装置（大径ロール紙供給装置・用紙巻き取り装置）をお客様が自身で用意する場合は、以下の設定方法や仕様をよくお読みになり、十分な品質確認を実施したうえでご利用ください。

## 使用可能な用紙

CW-C4000 シリーズと外部装置（大径ロール紙供給装置・用紙巻き取り装置）の組み合わせで使用可能な用紙は以下のとおりです。

用紙（ラベル）形態	用紙種類	用紙形状	巻き芯	ラベルの長さ
連続紙	普通紙	ロール紙	外径 $\phi$ 82 mm (例：内径 $\phi$ 3 インチ, 紙管肉厚 3 mm 以上)	ラベル長さ :5 ページ
ブラックマーク連続紙	マット紙 光沢紙			
ダイカットラベル (ギャップ基準)	普通紙ラベル マット紙ラベル			
ダイカットラベル (BM 基準)	合成紙ラベル 光沢紙ラベル 上質紙ラベル 光沢フィルムラベル 高光沢紙ラベル			

## ラベル長さ

用紙の仕様により使用できるラベルの長さが異なります。詳細は下記の表をご覧ください。

用紙種類	用紙（ラベル）形態	ラベル長さ	カス取りされている用紙	左右端のみカス取りされている用紙
普通紙ラベル マット紙ラベル 上質紙ラベル 光沢紙ラベル 高光沢紙ラベル	ダイカットラベル （ギャップ検出）	8 ~ 25.4 mm 未満	× 使用不可	○ 使用可能
	ダイカットラベル （ブラックマーク検出）	25.4 ~ 406.4 mm	○ 使用可能	○ 使用可能
合成紙ラベル 光沢フィルムラベル		8 ~ 50.8 mm 未満	× 使用不可	○ 使用可能
		50.8 ~ 406.4 mm	○ 使用可能	○ 使用可能

1. 用紙仕様の詳細、ロール紙の原紙については最新の情報を販売会社に確認してください。
2. カス取りされている用紙、左右端のみカス取りされている用紙の詳細は CW-C4020 Series 詳細取扱説明書を参照してください。
3. 連続紙はページごとのカットが必要となるため、用紙巻き取り装置で連続紙を使用することはできません。

## 使用前の準備

外部装置（大径ロール紙供給装置・用紙巻き取り装置）を使用する場合、使用前に以下の項目を実施してください。


### ファンフォールド紙用紙送りガイドを取り付けます。

「ファンフォールド紙用紙送りガイド」を取り付けます。取付方法の詳細は、CW-C4020 Series ユーザーズガイドを参照してください。

### 給紙方法を [ 外部供給 ] に設定します。

給紙方法を [ 外部供給 ] に設定してください。設定方法は、CW-C4020 Series ユーザーズガイドを参照してください。



- 印刷後の動作設定で [ カットしない（剥離位置で停止） ] を使用しないでください。
  - \* プリンターは印刷後の動作設定により決まった長さのバックフィード動作を行います。
  - \* 外部装置（大径ロール紙供給装置・用紙巻き取り装置）を使用する場合、剥離位置からバックフィードした際に用紙詰まりが発生する場合がありますため、[ 印刷後の動作設定 ] - [ カットしない（剥離位置で停止） ] を使用しないでください。
  - \* 外部装置（大径ロール紙供給装置・用紙巻き取り装置）は、以下の印刷後の動作設定でのバックフィードを妨げないように配慮してください。
    - カットしない（カット位置で停止） バックフィード量 約 32 mm
    - カットしない（印刷終了位置で停止） バックフィード量 約 32 mm
- 高湿度環境で使用する場合は、以下の方法に従い用紙をセットしてください。
  - \* 高湿度環境では背面からの用紙挿入時、用紙詰まりが発生する場合があります。この場合、以下の方法に従い用紙をセットしてください。
    1. 前面カバーを開けます。
    2. プリンターの背面から前面へ用紙を通します。
    3. 前面カバーを閉め、（ポーズ）ボタンを押します。

## プリンタードライバーを設定します。

- 1 [基本設定] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 2 [用紙調整] - [用紙吸引力手動設定] へチェックをいれます。
- 3 スライダーを移動して吸引力を調整します。

吸引力は [強い] を選択することをおすすめします。



The image shows two screenshots of the Epson printer driver interface. The left screenshot is the main 'EPSON CW-C4020 印刷設定' (Epson CW-C4020 Print Settings) window. It has tabs for '基本設定' (Basic Settings), '拡張設定' (Advanced Settings), 'ドライバー-ユーザーティラー' (Driver-User Tiler), and 'プリンター-ユーザーティラー' (Printer-User Tiler). The '用紙設定' (Paper Settings) section is active, showing fields for paper name, width, length, and page interval. A '詳細設定...' (Advanced Settings...) button is highlighted with a blue box. The right screenshot is the '詳細設定' (Advanced Settings) dialog box. It has sections for 'カラー調整' (Color Adjustment), 'バーコード/多次元シンボルフォント調整' (Barcode/Multi-dimensional Symbol Font Adjustment), and '用紙調整' (Paper Adjustment). In the '用紙調整' section, the '用紙吸引力手動設定' (Paper Suction Force Manual Setting) checkbox is checked, and the slider is moved to the '強い' (Strong) position, which is also highlighted with a blue box.

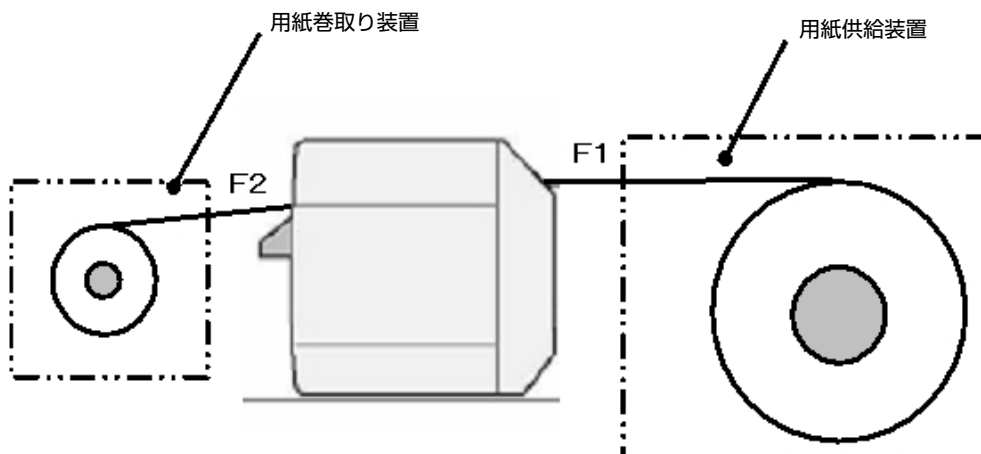
## 用紙送り速度

プリンターの紙送り速度は以下のとおりです。

紙送り速度	使用例
254 mm/s	印刷中、印刷前 / 後の紙送り (紙幅検出やカット位置移動など)
127 mm/s	印刷中、フィードボタン操作時の紙送り
25.4 mm/s	印刷中、用紙セット時の紙送り

## 用紙負荷

プリンターと、用紙供給装置や用紙巻き取り装置（または台紙巻き取り装置）の間に発生する用紙の張力（F1, F2）の許容値は以下のとおりです。



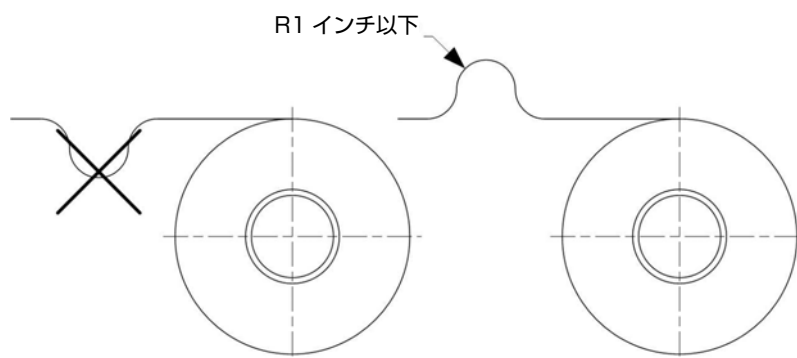
用紙供給装置側	用紙張力 (F1)	2N 以下
	振幅	張力変動がある場合：周期を 1 インチとしてください。
用紙（台紙）巻き取り装置側	用紙張力 (F2)	0.2N 以下
	振幅	0.1N 以下

## 用紙カール

用紙供給装置からプリンターへの紙経路は、以下の点に注意してください。

長期保存する場合、用紙に「逆カール」（ロール紙の巻き方向と逆方向のカール）が付かないように設置してください。

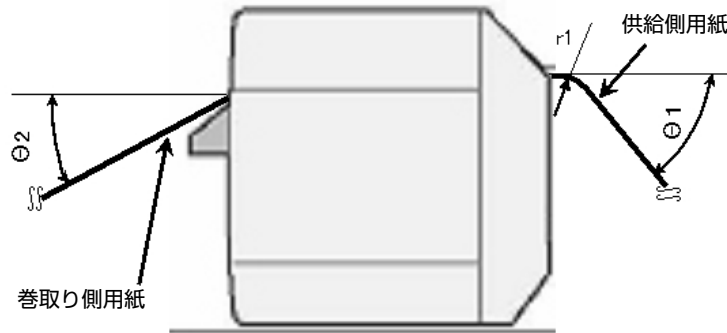
また、「正カール」（ロール紙の巻き方向と同じ方向のカール）についても、R1.0 インチ以下のカールが付かないように設置してください。





## 用紙進入角、排出角

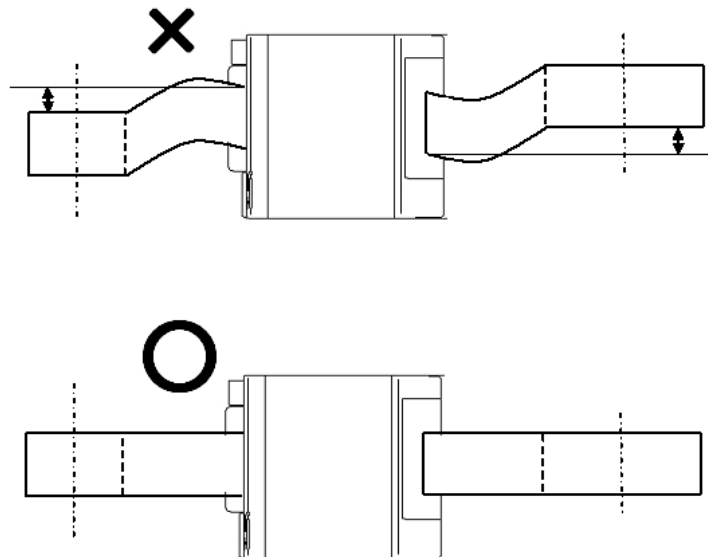
用紙供給装置からの用紙進入角度（ $\theta 1$ ）と、用紙巻き取り装置への用紙排出角度（ $\theta 2$ ）の許容値は以下のとおりです。



用紙進入角： $\theta 1$	$0^\circ$ $r1 > 1$ インチの場合： $0^\circ \leq \theta 1 \leq 60^\circ$
用紙排出角： $\theta 2$	$0^\circ \leq \theta 2 \leq 30^\circ$

## 用紙供給装置・用紙巻き取り装置の位置

用紙供給装置および用紙巻き取り装置は、プリンターの用紙進入方向・用紙排出方向に対して、まっすぐになるよう設置してください。



用紙経路が蛇行している場合は、各装置の位置を調整し直してください。

## 底ケースの穴の位置

プリンターの底ケースには、下図に示すような穴形状が設けられています。必要により位置決め等に使用可能です。ただし、寸法は参考値としています。

